

I 令和7年度 事業報告

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

令和7年度事業については、令和3年度のウッドショック以降、低下傾向で推移していた木材の市場価格は、令和6年頃から回復傾向を見せ始めたものの、大きな高値には至らない状況が続きました。一方、労務費の上昇や搬出コストの増嵩などにより、依然として厳しい経営環境が続いています。

こうした中、公社では「鳥取県造林公社第2期経営改善計画（令和5年度～令和14年度）（令和5年2月に策定）」の着実な推進に向け、経営改善に取り組むとともに、林業関係団体、県・市町村との連携を図りながら健全な森林整備に努めてきました。

1 第2期経営改善計画（令和5年度～令和14年度）の進捗状況

（1）総括

令和7年度も令和6年度と同様、地域林業との連携のもと森林路網の整備により路網密度の向上を図りつつ、利用間伐などの森林整備を推進している。

また、今後の主伐の実施箇所については、分収造林契約の満了を見据えて、土地所有者の意向を尊重しながら、主伐収入の確保を目指す方針の下、利用間伐の実施と併せた路網整備など、主伐の実施に向けた取り組みを進めてきた。

さらに市町村からの森林経営管理制度に係る業務の受託を行うとともに、新たな収入源確保として公社造林地におけるJ-クレジットの取得・販売事業にも取り組んでいる。

（2）利用間伐の計画（令和5年度～令和14年度）と令和7年度までの推進状況

第2期経営改善計画における利用間伐の取組みは、利用間伐を積極的に実施し、出材量の増加を図ることとしている。

第1期経営改善計画（平成25年度～令和4年度）では、平成30年度以降事業実施箇所の奥地化や急傾斜地での作業が増加したことにより、計画に対して実績が下回る傾向に転じ、累計実績は計画数量に届かない結果となった。

第2期経営改善計画3年目にあたる令和7年度までにおいても同様の傾向は続いており、計画期間全体に対する進捗率は搬出材積で33%となったが、伐採面積は18%、販売収入は24%に留まっている。

<利用間伐の計画（令和5年度～令和14年度）と令和7年度までの推進状況>

区 分		利用間伐面積 (ha)	搬出材積 (百 m3)	販売収入 (百万円)
計 画	R 5～R 1 4 (A)	3, 2 9 3	1, 3 4 4	1, 6 6 7
	R 5～R 7 (B)	9 1 7	3 6 6	4 6 2
	進捗 (%) (B/A)	2 8 %	2 7 %	2 8 %
実 績	R 5～R 7 (C)	6 0 8	4 4 2	3 9 4
	進捗 (%) (C/A)	1 8 %	3 3 %	2 4 %

2 令和7年度事業実施状況

（1）分収林整備事業

①利用間伐

近年、事業地対象地の奥地化が進行しており、利用間伐の実施には、林道・森林作業道等のアクセス道路の整備が不可欠であるが、そのルートは年々、遠距離・急峻になってきている。

民有林にまたがる事業地では、アクセス道開設が必須条件であり、その整備に当たっては、多くの関係者への説明と同意の取得に時間を要している。

更に、絶対数が不足している林業労働力の逼迫も深刻であり、林業事業体に発注しても、受注を断られるケースも発生している。このことから、令和7年11月には、利用間伐目標面積を220haに下方修正したが、間伐面積はさらに下回る結果となった。

一方では、民有林との連携により、まとまった利用間伐等が見込める造林地をつなぐ林業専用道の開設に継続して取り組んでおり、当面の間伐材の搬出とあわせて、将来の主伐による大規模な木材搬出にも備えた基盤整備も進めている。

搬出材積については、バイオマス材の積極的な搬出に取り組んだ結果、単年度計画量に対する実績進捗の向上が図られた。

<R7年度利用間伐>

区 分	利用間伐面積 (ha)	搬出材積 (百 m3)	販売収入 (百万円)
プランの目標 (A)	317	127	148
実 績 (B)	161	133	104
B/A	51%	105%	70%

②森林整備事業

利用間伐以外の保育施業では、林齢及び森林の生育状況を踏まえ、将来の主伐における材積確保に向けて、除伐7ha、保育間伐47haに取り組んだ。

また、路網整備について、今後予定される間伐や主伐時における効率的な木材搬出を見据え、延べ10路線4,131mの林業専用道整備に着手・完成させた。

さらに、利用間伐事業の実施に併せて森林作業道34,298mの整備を行い、現場での作業効率の向上と安全な搬出体制の確保を図った。

(2) J-クレジット創出・販売事業

鳥取県造林公社では、平成23年度に県西部地域で「大山の森森林吸収プロジェクト」に取り組み、認証量4,414トンを取得し、その後1,451トンの販売を経て、現時点の保有高は2,831トンとなっている。

さらに令和5年8月に三井物産株式会社とJ-クレジット創出・販売契約を締結し、令和6年6月に県東部及び中部地域で「造林公社J-クレジットプロジェクト」として登録、令和7年1月に1回目の認証量24,224トン、その後8,040トンの販売を経て、また令和8年1月に第2回目の認証量25,161トンを取得したところである。

令和7年度には上記2種のクレジット8,210トンを販売し、収入の約4,500万円は分収造林地における間伐等の森林整備に還元し、持続可能な林業経営の推進につなげていく方針である。

また、J-クレジットの販売にあたっては、公社のホームページへの掲載や民間企業等への紹介を通じて、販路の拡大に努めていきたい。

(3) 森林管理、整備受託事業

①森林経営管理制度受託事業

令和5年度から市町村が行う森林経営管理制度を推進するため、関連業務を市町村から受託しており、令和7年度は鳥取市、大山町、伯耆町の3町から森林所有者の意向調査業務を受託し、八頭町から市町村経営管理事業（切捨間伐）に係る監理監督業務を受託した。

②林地台帳更新支援業務受託事業

令和7年度からの新たな取組みとして、市町村が森林の所有者情報を管理している林地台帳の情報更新を推進するため、当公社が複数市町村を一括して業務発注する仕組みを構築し、市町村の事務負担・費用負担の軽減を図る取り組みを開始した。令和7年度は岩美町、八頭町、若桜町、智頭町、琴浦町、日南町、日野町、江府町の8町の更新業務をとりまとめ、一括更新を実施した。

(4) 森林経営管理支援センター受託事業

令和5年4月に当公社内に鳥取県と共同で「鳥取県森林経営管理支援センター」（森林管理課）を設置し、市町村の森林経営管理制度推進の取り組みを支援している。

令和7年度も「鳥取県森林経営管理支援センター運營業務」を受託し、令和5年に県が作成（当公社が作成業務を受託）した「市町村森林整備カルテ」について、10ヶ年計画のフォローや意向調査業務の発注支援、県普及員と連携した市町村支援等を実施した。

今後も地域の実情や新たなニーズへ対応した森林経営管理制度の推進に向け、基盤整備を着実に進めていく方針である。

(5) 分収造林契約の取組み事業

国庫補助事業である分収林等施業転換推進事業及び県単独補助事業の分収契約適正化事業を活用し、分収造林地の現況把握のため林分調査を実施するとともに、分収造林契約の契約者に対して、長伐期施業や更新伐の導入などの説明を行い、更新伐の導入の43件並びに契約期間の延長（60年→80年）も含めての更新伐導入40件、計83件の契約変更を行うことができた。また契約期間満了予定地の主伐を含めた対応方針等の検討を行うため、現地調査とともに契約者の意向確認を行った。 全契約件数 1,937件

(6) 事業実績

①直接事業の実施状況

区 分	事 業 量		事 業 費 (単位：円)	備 考
	計 画	実 績		
直接事業			400,622,305	
造林施設事業	—	—	—	
保 育 事 業			—	
除 伐	(7) 10 ha	7 ha	2,111,400	
間 伐	(46) 100 ha	47 ha	9,225,200	
枝打ち	(0) 10 ha	0 ha	—	
(小 計)	(53) 120 ha	54 ha	11,336,600	
利用間伐			254,548,900	
間 伐	(202) 317 ha	161 ha	—	
作業道新設等	(47,627) 71,097 m	34,298m	—	
搬出材積	(13,140) 22,274 m ³	13,282m ³	—	
林業再生事業			—	
林業専用道 新設等	(4,182) 4,450 m	4,131 m	126,247,896	新設 4,131 m うち完成 4,131m 補強 302m 完成計 302m
素材生産費 (利用間伐諸経費)	(202) 317 ha	161 ha	8,489,409	
災害復旧事業費	(0 箇所) 1 箇所	0 箇所	—	
合 計			400,622,305	

(注)：() は、令和8年3月、事業計画変更後の事業量

②森林管理、整備受託事業の実施状況

区 分	事 業 量		事業費 (単位：円)	備 考
	計 画	実 績		
市町村森林管理、 整備受託事業	(0 町) 2 市町	0 町	-	
森林経営管理制度 受託事業	(4 市町) 3 市町	4 市町	5,425,200	
森林経営管理支援 センター受託事業	(1) 1 センター	1 センター	7,500,000	鳥取県からの受託
林地台帳更新支援 業務受託事業	8 町	8 町	11,494,300	
合 計			24,419,500	

(注)：() は、令和 8 年 3 月、事業計画変更後の事業量

③契約変更の状況（分収林等施業転換推進事業及び分収契約適正化事業）

平成 30 年 7 月の本社事務所移転に際し、土地所有者宛てに異動連絡票を送付し回答のあった方々に対しては、現状把握に努めるとともに、必要に応じて、契約者の変更や契約期間の更新などの手続きを継続的に実施した。

また、当公社のホームページでも、「分収造林契約に係る各種手続き」の周知を行い、制度の理解促進に努めた。

ア 契約変更実績

令和 7 年度においては、契約期間の延長及び更新伐の導入について、分収造林契約の変更を着実に推進し、下記のとおり 83 件・562ha の契約変更を実施した。

【契約変更の内訳】

項 目	件 数 (件)	面 積 (ha)
契約変更（契約期間延長＋更新伐導入）	83	562
（うち、契約期間延長を含むもの＋更新伐の導入）	(40)	(268)
（うち、更新伐の導入のみのもの）	(43)	(294)
計	83	562

イ 契約者への異動連絡対応

○取組内容

異動連絡票の届出に基づく変更手続きに加え、契約期間の満了までの残年数等を考慮しながら、適宜、関係者へのアプローチを行った。

また、利用間伐実施のために施業同意を取得する際に、対応箇所隣接する契約造林地についても情報収集し、相続状況等も聞き取りながら必要な契約変更手続きを効率的に進めた結果、令和 7 年度には前記の 83 件の契約変更に至った。

○取組体制

鳥取県美しい森林事業推進協議会事業と連携し、前年度に引き続き本社に専任の会計年度任用職員 2 名を配置。これにより、本社と西部事務所の担当造林地に係る契約変更手続きを一元的に対応し行った。

○進捗管理

事業担当職員及び専任職員等でチームを編成し、対応状況をチームごとに報告・確認することにより、契約相手方の課題把握及び契約変更手続きの進捗を管理した。

【異動連絡票回答者への対応】

内 容	関係者数（名）
① 平成30年の本社事務所移転に際し、異動連絡票を送付し、回答のあった土地所有者数	4 4 5
② 令和6年度までに異動連絡票の回答があった土地所有者及び当該土地所有者の契約に係る他の共有者を含む関係者数	1, 4 5 2
③ 令和7年度に異動連絡票の回答があった土地所有者及び当該土地所有者の契約に係る他の共有者を含む変更契約の締結等が必要な関係者数	1 2 2
④ 平成31年度（令和元年度）から令和7年度までに変更契約等の対応を行った関係者の総計（①+②+③）	2, 0 1 9

（参考）異動連絡等に伴い変更契約等に対応した件数

内 容	契約件数（件）
① 全契約件数	1, 9 3 7
② 令和7年度までに、期間延長、更新伐導入等の変更契約を締結した契約件数（うち令和7年度の変更契約件数）	1, 0 6 4 （うち8 3）
③ 令和8年度当初の、期間延長、更新伐導入等の変更契約が必要な契約件数（①－②）	8 7 3
■期間延長等の変更契約処理率（②／①）	5 5 %

④ 情報発信

当公社では、県民や関係機関、学生など幅広い層に向けて、公社の業務や森林整備の取り組みを分かりやすく伝えるため、積極的な情報発信に取り組んでいる。

令和7年度は、公社ホームページで、事業内容や採用情報、またJ-クレジットやスマート林業の紹介、公社の役割や目指す姿などを明示するとともに、一般の方向けのパンフレットを掲載し、幅広く公社への理解促進を図っている。

また、学生向けのスマート林業体験プログラムでは、ドローンやICTを活用した林業技術を紹介し、林業への関心を高める取り組みを行った。

今後も、公社の森林整備や地域貢献の取り組みについて、ホームページや各種広報を通じて分かりやすく発信し、林業への理解と関心を広げていく。

3 庶務事項

(1) 一般的事項

日 程		主 な 事 項
令和7年	4月8日	議決を省略した第22回評議員会（書面同意）
	5月12日	鳥取県造林公社会計監査人監査（鳥取市）
	5月15日	令和7年度決算に係る監事監査（鳥取市）
	5月30日	第183回理事会（鳥取市）
	6月3日	美しい森林づくり総会（鳥取市）
	6月6日	Jークレジット売買契約締結式（鳥取市）
	6月9日	全国森林整備協会総会（東京都）
	6月19日	第23回定時評議員会（鳥取市）
	7月24日	鳥取県林業災害防止連絡協議会総会（鳥取市）
	8月20～22日	職場体験「2025 夏 公益財団法人鳥取県造林公社を知る3日間」
	8月27日	林業安全パトロール（智頭町）
	9月6日	職員採用試験
	10月15日	日本政策金融公庫鳥取支店との意見交換会
	10月23日	Jークレジット売買契約セレモニー（米子市）
	10月28日	全国森林整備協会理事会（東京都）
	11月18日	森林整備法人中国・四国ブロック連絡協議会（岡山市）
	11月19日	第184回理事会（鳥取市）
	12月1日	わくわく社会見学「Jークレジットから学ぶ森林のちから」（鳥取市）
令和8年	12月11日	第24回評議員会（鳥取市）
	2月9日	鳥取県林業事業体管理者研修会（鳥取市）
	2月26日	日本政策金融公庫との意見交換会（鳥取市）
	3月4日	鳥取県林業安全大会（鳥取市）
	3月11日	令和7年度ドローン・レスキューユニット災害対応訓練（鳥取市）
令和8年	3月25日	第185回理事会（鳥取市）
上記以外に、 毎月実施する項目		（毎 週）・公社課所長会議 （中下旬）・主伐の実施に向け対応会議 ・利用間伐事業、分収造林契約更新の進捗打合せ （適 宜）・公社職員研修会

(2) 理事会

開催年月日	場 所	議 題
第183回 R7.5.30	鳥 取 市 (鳥 取 県 土 地改良会館)	1 決議事項 第1号議案 令和6年度事業報告及び決算の承認について 第2号議案 令和7年度定時評議員会の招集について 附帯決議 (原案承認) 2 報告事項 (1) 第2期経営改善計画：R5年度～R14年度（利用間伐、借入金賃貸収支）の取組状況について (2) J-クレジット創出・販売事業の取組状況について (3) 事業準備資金積立資産の執行状況について (4) 代表理事の理事会への令和7年度職務執行報告について (5) その他
第184回 R7.11.19	鳥 取 市 (鳥 取 県 土 地改良会館)	1 決議事項 第1号議案 令和7年度臨時の評議員会の招集について (原案承認) 2 報告事項 (1) 令和7年度事業の執行状況、収支見込について (2) 第2期経営改善計画：R5年度～R14年度（利用間伐、借入金賃貸収支）の取組状況について (3) J-クレジット創出・販売事業の取組状況について (4) 「鳥取県森林経営管理支援センター」の取組状況について (5) 職場体験「2025 夏 公益財団法人鳥取県造林公社を知る3日間」の開催結果について (6) 事業準備資金積立資産の執行状況について (7) 代表理事の評議員会への令和7年度職務執行報告（第2回）について (8) その他
第185回 R8.3.25	鳥 取 市 (鳥 取 県 土 地改良会館)	1 決議事項 第1号議案 令和7年度事業計画の変更について 第2号議案 令和7年度会計収支補正予算について 第3号議案 令和8年度事業計画について 第4号議案 令和8年度会計収支当初予算について 第5号議案 令和8年度資金調達及び設備投資の見込みについて 第6号議案 令和8年度借入金の最高限度額について 第7号議案 令和8年度会計監査人の報酬について 第8号議案 専務理事の選定と副理事長の解職について 第9号議案 令和8年度4月臨時の評議員会の招集について 附帯決議 (原案承認)

開催年月日	場 所	議 題
		2 報告事項 (1) 第2期経営改善計画：R5年度～R14年度（利用間伐、借入金賃貸収支）の取組状況について (2) 事業準備資金積立資産の執行状況について (3) その他 ①分収造林契約が満了する造林地の主伐作業の対応状況について ②収入印紙の紛失について

（３）理事・監事の異動

（敬称略）

年 月 日	役 員	異動内容	氏 名	備 考
R8. 3. 31	理 事	退 任	坂 本 武 夫	

（４）会計監査

区 分	内 容
開催年月日	R7. 5. 12
場 所	鳥取市（鳥取県土地改良会館 会議室）
会計監査人	廣田和幸
議 題	令和6年度財務諸表に対する監査について

（５）監事会

区 分	内 容
開催年月日	R7. 5. 15
場 所	鳥取市（鳥取県土地改良会館 会議室）
監 事	埴田淳一、菊川信吾
議 題	令和6年度事業報告及び計算書類等の監査について

(6) 評議員会

開催年月日	場 所	議 題
第 2 2 回 R7. 4. 8	評議員会の 招集に係る 手続きの省 略の同意並 びに書面決 議	1 決議事項 議案 公益財団法人鳥取県造林公社理事及び監事並びに評議員の 報酬の額の改定について (原案承認) ※決議があったとみなされる日は、評議員全員の同意書の到達日
第 2 3 回 R7. 6. 19	鳥 取 市 (鳥取県土地 改良会館)	1 決議事項 第 1 号議案 公益財団法人鳥取県造林公社評議員の選任について (原案承認) 2 報告事項 (1) 令和 6 年度事業報告及び決算について (2) 令和 7 年度事業計画及び会計収支当初予算について (3) 令和 7 年度資金調達及び設備投資の見込みについて (4) 第 2 期経営改善計画：R 5 年度～R 1 4 年度（利用間伐、借 入金貸貸収支）の取組状況について (5) J-クレジット創出・販売事業の取組状況について (6) 事業準備資金積立資産の執行状況について (7) 代表理事の評議員会への令和 7 年度職務執行報告について (8) その他
第 2 4 回 R7. 12. 11	鳥 取 市 (鳥取県土地 改良会館)	1 決議事項 第 1 号議案 公益財団法人鳥取県造林公社役員及び評議員の報 酬等並びに費用に関する規程の一部改正について (原案承認) 2 報告事項 (1) 令和 7 年度事業の執行状況、収支見込について (2) 第 2 期経営改善計画：R 5 年度～R 1 4 年度（利用間伐、借 入金貸貸収支）の取組状況について (3) J-クレジット創出・販売事業の取組状況について (4) 「鳥取県森林経営管理支援センター」の取組状況について (5) 職場体験「2025 夏 公益財団法人鳥取県造林公社を知る 3 日 間」の開催結果について (6) 事業準備資金積立資産の執行状況について (7) 代表理事の評議員会への令和 7 年度職務執行報告（第 2 回） について (8) その他

(7) 評議員の異動

令和 7 年度内の異動なし

4 役員及び職員数の状況

(1) 役員

(令和8年4月1日現在)

区 分	氏 名	就任年月日	備 考
評 議 員	穂 田 誠一郎	H25. 4. 1	・ 評議員の任期は令和11年定時評議員会 終結まで
	清 水 秀 満	R3. 6. 16	
	松 本 美恵子	H25. 4. 1	
	向 由美子	H28. 6. 14	
	山 本 福 壽	H25. 4. 1	
理 事	池 内 富 久	R6. 6. 20	(理事長) ・ 理事長就任は、令和6年6月20日 (副理事長) ・ 当分の間は空席 (専務理事) ・ 専務理事就任は、令和8年4月1日 (理事の任期) ・ 令和8年定時評議員会終結まで
	濱 江 謙 二	R6. 4. 26	
	青 木 由紀子	R2. 6. 19	
	植 田 幸 秀	R6. 6. 20	
	小 川 高 志	R6. 6. 20	
	上 川 元 張	R6. 6. 20	
	坂 本 武 夫	R5. 5. 1	
	森 本 智 史	R6. 6. 20	
	米 井 美由紀	R2. 6. 19	
監 事	菊 川 信 吾	R2. 6. 19	・ 任期は令和10年定時評議員会終結まで ・ 任期は令和8年定時評議員会終結まで
	塚 田 淳 一	R6. 6. 20	
会計監査人	廣 田 和 幸	H25. 4. 1	・ 任期は令和8年定時評議員会終結まで

(敬称略、掲載は五十音順)

(2) 職員数

(令和8年4月1日現在)

区 分	常勤職員	会計年度 任用職員	計	備 考
本 社	13 (2)	5	18 (2)	(事務所) 鳥取市千代水4丁目37
西部事務所	4 (1)	2	6 (1)	(事務所) 日野郡日野町根雨140-1
計	17 (3)	7	24 (3)	(注) 県派遣の森林経営管理支援 センター職員を含めた職員数

(注) () 書きは、鳥取県からの派遣職員で内数である。

5 市町村別植栽管理面積(令和7年度末現在)

(単位：ha)

区 分	ス ギ	ヒ ノ キ	マ ツ	クヌギ等	合 計
鳥取市	1,031.85	1,648.63	306.88	5.92	2,993.27
岩美町	119.14	407.34	104.99	2.90	634.37
若桜町	166.04	12.06	5.10	0	183.20
智頭町	234.81	194.82	40.90	0	470.53
八頭町	512.92	300.00	66.09	1.25	880.26
倉吉市	103.81	176.96	213.98	0	494.75
三朝町	320.24	764.39	254.46	0	1,339.09
湯梨浜町	46.82	98.55	25.50	0	170.87
琴浦町	126.02	209.14	85.44	0.14	420.74
北栄町	11.73	11.71	17.70	0	41.14
米子市	1.29	11.81	0.30	0	13.40
大山町	145.92	297.71	309.63	2.63	755.89
南部町	216.37	399.71	98.96	0	715.04
伯耆町	143.94	526.14	266.05	3.50	939.63
日南町	695.67	1,150.07	310.42	4.74	2,160.90
日野町	392.65	610.03	224.70	5.18	1,232.55
江府町	351.02	398.15	8.35	0	757.52
合 計	4,620.22	7,217.23	2,339.45	26.26	14,203.16

(注) 四捨五入により合計が一致しない場合がある。

6 事業報告附属明細書

記載事項なし。